

令和4年度チームオレンジ活動 および本人発信支援の 取組みについて

- 1 令和3年度本人ミーティング・チームオレンジ活動報告
- 2 令和4年度の本人発信支援の取組みについて

令和4年5月23日
高齢者支援課

1 令和3年度本人ミーティング・チームオレンジ活動報告

■ 本人ミーティングを開催している地域包括支援センター 25か所

■ 本人ミーティング等の開催数 ※チームオレンジ活動を含む
開催数 122回

■ 本人ミーティングの参加人数

| 属性 | 人数（延べ数） |
|----------|---------|
| 本人 | 261人 |
| 家族 | 82人 |
| 認知症サポーター | 132人 |
| その他 | 254人 |
| 合計 | 729人 |

■ チームオレンジ活動(本人ミーティング含む)の事例

- ・ 本人ミーティングのチラシを本人の意見を取り入れて作成した。
- ・ 仲間との演奏を地域で披露したいという本人の声を実現し、音楽を通じて語る会を行った。
- ・ 本人らのお花見に行きたいという声を実現し、公園で本人ミーティングを行った。

令和3年度の本人発信支援の取組み①

■練馬区役所本庁舎内通路掲示（令和4年1月25日から令和4年1月31日まで）

区内の本人ミーティングやチームオレンジ活動を紹介。
本人発信のひとつとして、認知症ご本人の手芸作品を展示。タイトル「わたしにやさしい人たち」はご本人によるもの。作品の飾り付けやメッセージツリーはご本人や本人ミーティング等のメンバーが参加した。

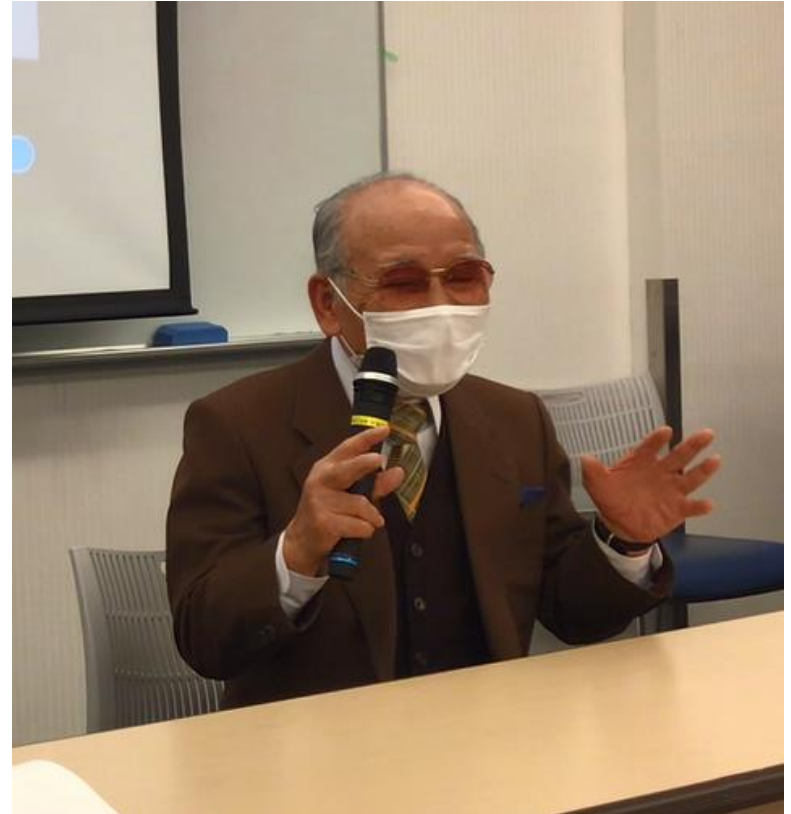


令和3年度本人発信支援の取組み②

令和3年度キャラバン・メイト連絡会

- 日時 令和4年2月18日（金）
 - 参加人数 50人
（会場14人、オンライン36人）
 - おもな内容
- ①「認知症とともに生きる人たちからのメッセージ」
 - ・とうきょう認知症希望大使長田米作さんの講演
 - ・動画上映（本人ミーティングの様子）
 - ②「本人ミーティング活動紹介」
 - ・一部の地域包括支援センターの実践を紹介
- 参加者の感想（一部）

- ・大使の言葉「認知症になってもこもらない、人と交わりをもつ」に感銘を受けた。本人が集まる場所を作っていきたい。
- ・支援者の思いで進行しがちだが、本人の声を聴くことの大切さを感じた。
- ・他の本人ミーティングの様子を知ることができ今後の活動の参考にできる。



2 令和4年度の取組みについて

■区民向け講座における本人メッセージの紹介

認知症サポーター養成講座において、とうきょう認知症希望大使 長田米作さんのビデオメッセージを紹介する。

■チームオレンジ活動の実践報告会（年1回）

キャラバン・メイト連絡会において、各地域包括支援センターの事例の発表や意見交換を通じて情報やノウハウの共有を図る。

■チームオレンジ活動参加募集チラシの作成

5,000枚程度

区民向け講座や地域包括支援センターで配布のほかホームページで紹介

■認知症サポーター養成講座のオンライン開催（年1回）

参加の機会を拡大するため区主催講座でオンライン開催を実施する。

■いきがい・助け合いサミットin東京へ参加（9月開催） 主催：公益財団法人さわやか福祉財団

～チームオレンジの取組みについて～